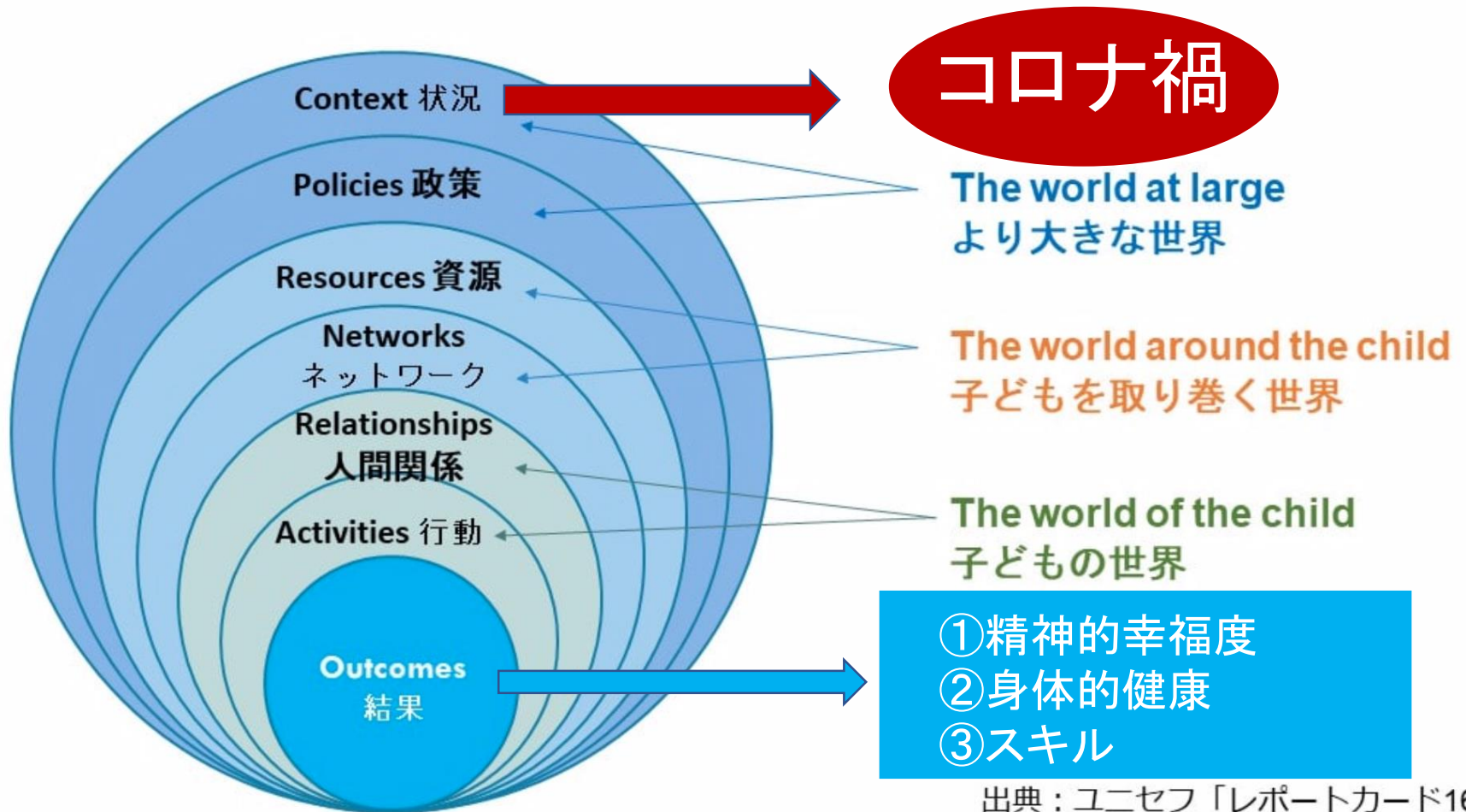


子どもの幸福度の多層的な分析枠組み



出典：ユニセフ「レポートカード16」
© (公財) 日本ユニセフ協会

日本の子どもの幸福度の結果

①精神的幸福度: **37位**

生活満足度・自殺率

②身体的健康: 1位

子どもの死亡率・過体重

③スキル: 27位

学力・社会的スキル



パラドックス

総合順位: 20位 (38カ国中)

* 日本の子どもの**精神的幸福度**は
先進国で**ほぼ最下位**！！

* **いじめ**を受けている子ども
学校への帰属意識が低い子ども
の生活満足度は
先進国で**最も低い**！！

学校に居場所がない子は
精神的幸福度が低い

◆ いじめ対策と不登校対策は急務 ◆

新興感染症（COVID-19）が引き起こす メンタルヘルスの影響

①感染リスクおよび感染そのものが引き起こす心理反応

不安と恐怖

②環境の変化が引き起こす問題

隔離や行動制限がもたらすストレス反応

経済的打撃から生じるうつ病や自殺の増加

家族の密集性が高まった負の影響として生じる暴力や虐待の増加

休校によって生じる学業の遅れやネット依存の問題

活動が制限されるために起こる高齢者の認知機能の衰え

③情報が引き起こす問題

スティグマと偏見 対人関係の変化

社会への不信 買い占めなどの社会不安

コロナ禍による学校生活の変化

◆コロナ対策

マスク 健康チェックカード 換気 手洗い

◆学校スケジュールの変更

休校 分散登校 オンライン授業

休み時間や給食の過ごし方

行事の中止や縮小

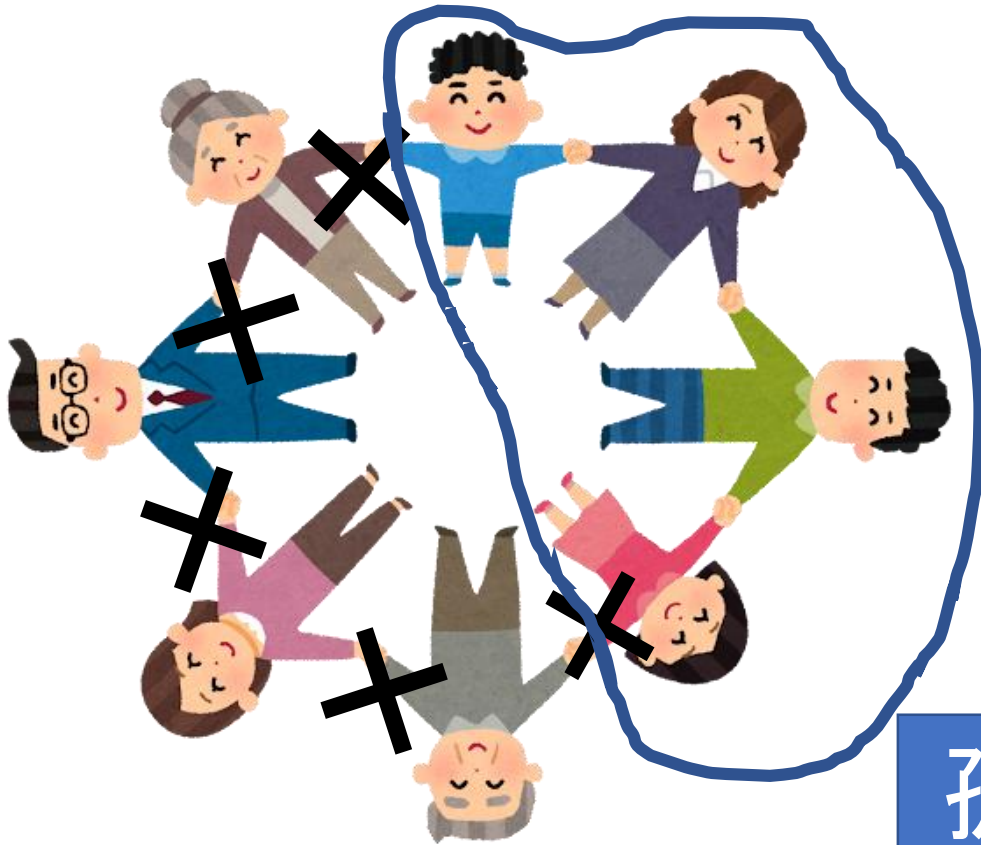
運動会 合唱祭 宿泊研修 修学旅行

子どもの特性によってその影響は様々
しかし特性のある子は環境の影響を受けやすい

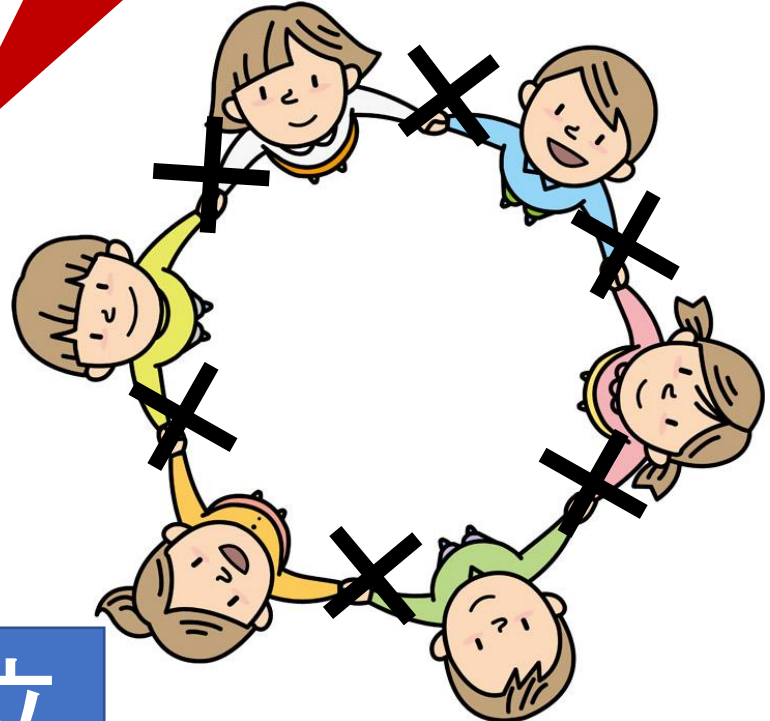
Positive Childhood Experiences (PCEs)

保護的な小児期の体験

つながり と 居場所



孤立

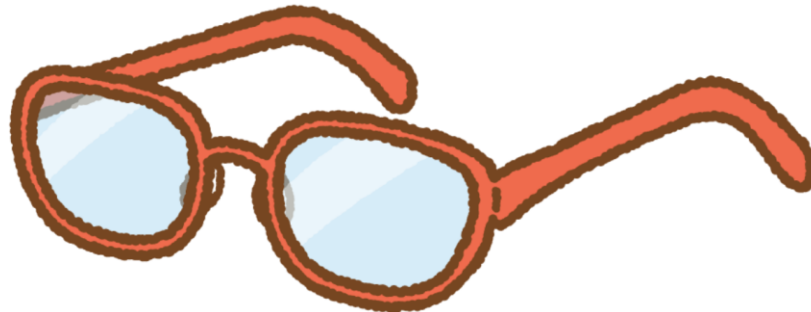


(加藤智美作成)

トラウマインフォームドケア

こころのケガに配慮するケア

トラウマ体験の影響を念頭に置いた物の見方をすること
『**トラウマのメガネ(トラウマレンズ)**をかける』と呼ぶ



コロナ禍のこどもたちのこころをまもるために わたしたちができること

つながり

* こどものはなしを聴こう

こどもが話したいと思った時に
今しばらく手をとめて
最後まで

* こどものきもちをうけとめよう

そうだったんだね
そうかんじたんだね
つらかったね いやだったね

家族以外の
2人になろう！

居場所

* ここにいていいんだよ

Being (ありのままの自分) でOK
Doingばかり求めない



(加藤智美 作成)